

一 般 質 問 通 告 書

- 一括方式
一問一答方式

質 問 順 番	
------------------	--

東海村議会議長 村 上 邦 男 様

議席番号 9 番 議員氏名 大名美恵子

質問事項 (件名)	消費税増税問題について	答弁者
要旨 (具体的に)		
1. 消費税が、低所得者ほど負担が重い (逆進性)、中小業者ほど価格転嫁が困難という根本的欠陥をかかえた税制であることへの認識を伺います。		
2. 野田政権は、消費税率を2014年に8%、2015年には10%にする計画の検討をすすめていますが、2年間で5%引き上げる計画の村民生活への影響と村税納税への影響をどのようにみるか伺います。		
3. 財源づくりを消費税の増税に頼らず、「無駄遣い」の一掃と、応能負担の原則に立つことこそ村民生活と村税収入、日本経済の安定性につながると考えますが、認識を伺います。		

質問事項 (件名)	電気料金値上げ問題について	答弁者
要旨 (具体的に)		
1. 経済産業省の5月23日発表の資料で、全国10電力会社の電力販売による収益のうち規制部門 (家庭向けなど) から7割の利益を占め、企業向けの自由化部門からはわずか3割にしかすぎないことがわかり、一方で、販売電力量は規制部門が約4割、自由化部門が6割を占めている、電力会社ごとでは東京電力で営業利益の91%が家庭向けなど規制部門から得られている、との報道について受けとめ方を伺います。		
2. 東電のプレスリリースからは、電気料金値上げの理由は、福島第1原発の事故を受けてのものになっており、原発事故費用を国民にも負担させること、福島から東京電力管内に避難している人は、「自分で自分の賠償金を払うようなもの」と怒るなど値上げに大きな反発がありますが、東電の料金値上げについて見解を伺います。		

乙 表

氏 名	大名美恵子	No.	2
-----	-------	-----	---

質問事項 (件名)	生活保護受給への攻撃について	答弁者
要旨 (具体的に)		
生活保護が209万人を超えたことで、民主党政権と自民党が保護基準の引き下げや、受給者の抑制、予算の削減を狙う動きとあわせ、この間の芸人を利用しての生活保護受給への攻撃は、申請の足が遠のくなど、憲法が保障した国民の生存権を侵害する危険な動きです。生活保護制度の本来の姿と今回の芸人利用の攻撃について認識を伺います。		

質問事項 (件名)	降雹被害への公的支援の実態について	答弁者
要旨 (具体的に)		
5月6日の降雹による被害の全容を伺います。		
突然の降雹によりさまざまな被害がありましたが、公的支援の実態を伺います。		

質問事項 (件名)	原子力教育の考え方について	答弁者
要旨 (具体的に)		
原子力教育でなすべきことは、事故を目の当たりにして事実を知りたがっている子どもたちに科学的な事実を教えること、「安全神話」の間違い、多様なエネルギーの可能性、放射線の有害さなどが重要と考えますが、今後の原子力教育について考え方を伺います。		

質問事項 (件名)	中央公民館施設の今後の方向性について	答弁者
要旨 (具体的に)		
東日本大震災により生涯学習センター建設構想を転換し、中央公民館建て替えの方向性が示されましたが、基本的な考え方を伺います。		
現在利用者が大変多い状況ですが、余震が続く中で、施設の健全性が危惧されます。当面、耐震安全評価の必要性について考え方を伺います。		

乙 表

氏 名	大名美恵子	No.	3
-----	-------	-----	---

質問事項 (件名)	東日本大震災復興交付金事業について	答弁者
要旨 (具体的に)		
住民への説明予定、被害状況調査業者の選定、調査結果内容の報告等取り扱いについて伺います。		

質問事項 (件名)	幼保連携議論の到達について	答弁者
要旨 (具体的に)		
幼保連携施設の建設予定土地購入案が示されましたが、幼保連携事業内容の議論は現在どのような状況か到達について伺います。		

質問事項 (件名)	東海再処理施設の高経年化対策について	答弁者
要旨 (具体的に)		
原子力研究開発機構の2012年度事業説明で、「東海再処理施設の耐震性向上を図りつつ、引きつづき高経年化対策を継続する」との説明がありましたが、大震災を受けた後も高経年化対策を継続する計画について、立地自治体としての考え方を伺います。		